

【障害児福祉計画部分】 平成30年度障害児福祉サービス等利用実績

(単位等について)

- 「時間分」「人日分(※)」…1か月あたりの延べ量
※月間の利用人員×1人1か月あたりの平均利用日数
- 「人分」…実人員
- 実績値については、各年度3月の月間利用実績見込みまたは3月末時点での実績見込み

1 障害児福祉サービス (計画書P124~129)

(1) 障害児支援 (計画書P124~129)

サービス名	単位	計画値		
		30年度	元年度	2年度
児童発達支援 (※)括弧内は医療型児童発達支援分	人日分	715 (0)	750 (0)	800 (0)
	人分	115 (0)	124 (0)	136 (0)
	箇所	3	3	3
放課後等デイサービス	人日分	2,212	2,612	2,752
	人分	279	325	344
保育所等訪問支援	人日分	6	8	10
	人分	6	8	10
居宅訪問型児童発達支援	人日分	4	8	12
	人分	1	2	3
障害児相談支援	人分	401	459	493
医療的ケア児等コーディネーターの配置	配置人数	—	1	1

30年度	実績値		評価
	元年度	2年度	
683 (0)	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援に関するニーズは緩やかな増加傾向にあり、H31年度も事業所の新規開設が予定されている。計画値を鑑みながら適正なサービス提供体制となるよう努めたい。 ・放課後等デイサービスやそれに伴う障害児相談支援の利用希望は、年々増加している。H31年度も事業所の新規開設が予定されているが、今後もニーズは増加傾向にあるため、計画値を鑑みながら必要なサービス量に応じた提供体制を整えたい。 ・居宅訪問型児童発達支援については、対象となり得る児童のニーズが、既存の重症心身障害児向けサービスや医療機関の利用により概ね満たされているため、早急なサービス提供基盤の確保の必要性はないと思われるが、今後も既存の医療機関や事業所と連携しながらニーズ把握に努めたい。
115 (0)	—	—	
3	—	—	
2,177	—	—	
378	—	—	
5	—	—	
5	—	—	
0	—	—	
0	—	—	
498	—	—	
1	—	—	